

製品安全データシート

1.製品及び会社情報

製品情報

製品名 : トーアダンパー® SL-24ABS
分類 : 止水を目的としたゴム系粘着材
主用途 : コンクリート等の目地材

会社情報

会社名 : 東亜インダストリー株式会社
住所 : 〒547-0011 大阪府大阪市平野区長吉出戸7丁目2番55号
担当部門 : 製造部 技術Gr 担当者 : 河田 賢治
電話番号 : 06-6790-0841
FAX番号 : 06-6790-0844

作成日2024年1月16日

2.組織、成分情報

単一製品、混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (wt%)	CAS No	化審法 No	労安法 No	PRTR 法 No
ブチルゴム	15~20	9010-85-9	6-764	非該当	非該当
カーボンブラック	<1	1333-86-4	—	別表第9の130	非該当
無機充填剤	40~45	471-34-1	1-122	非該当	非該当
ポリブテン	4~9	9003-28-5	6-774	非該当	非該当
石油樹脂	25~28	64742-16-1	6-1073	非該当	非該当
吸水性樹脂	3~8	—	—	非該当	非該当
B.H.T	≦0.1	128-37-0	3-540	別表第9の262	非該当
その他	≦1	—	—	—	—

※ 化審法 No 化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律 官報告示番号

労安法 No 労働安全法第57条の2第1項政令指定番号の政令番号

PRTR 法 No 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善に関する法律 (PRTR 法) の対象化学物質の政令番号

3.危険有害性の要約 化学品のGHS分類	<p>当製品は成型品であり、GHS分類の対象外である。</p> <p>注) 成型品とは、液体、粉体又は粒子以外の製造品目で、製造時に特定の形又はデザインに形作られたものであり、かつ、最終使用時に全体又は一部分がその形態又はデザインに依存した最終用途における機能を有するものであり、通常の使用条件下では、含有化学物質等をごく少量、例えば痕跡量しか放出せず、取扱者に対する物理化学的危険又は健康への有害性を示さないものを指す。</p>																																
物理化学的危険性：	<table border="0"> <tr><td>爆発物</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>可燃性ガス</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>可燃性エアゾール</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>酸化性ガス</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>高圧ガス</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>引火性液体</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>可燃性固体</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>自己反応性化学品</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>自然発火性液体</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>自然発火性固体</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>自己発熱性化学品</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>水反応可燃性化学品</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>酸化性液体</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>酸化性固体</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>有機過酸化物</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>金属腐食性化学品</td><td>分類対象外</td></tr> </table>	爆発物	分類対象外	可燃性ガス	分類対象外	可燃性エアゾール	分類対象外	酸化性ガス	分類対象外	高圧ガス	分類対象外	引火性液体	分類対象外	可燃性固体	分類対象外	自己反応性化学品	分類対象外	自然発火性液体	分類対象外	自然発火性固体	分類対象外	自己発熱性化学品	分類対象外	水反応可燃性化学品	分類対象外	酸化性液体	分類対象外	酸化性固体	分類対象外	有機過酸化物	分類対象外	金属腐食性化学品	分類対象外
爆発物	分類対象外																																
可燃性ガス	分類対象外																																
可燃性エアゾール	分類対象外																																
酸化性ガス	分類対象外																																
高圧ガス	分類対象外																																
引火性液体	分類対象外																																
可燃性固体	分類対象外																																
自己反応性化学品	分類対象外																																
自然発火性液体	分類対象外																																
自然発火性固体	分類対象外																																
自己発熱性化学品	分類対象外																																
水反応可燃性化学品	分類対象外																																
酸化性液体	分類対象外																																
酸化性固体	分類対象外																																
有機過酸化物	分類対象外																																
金属腐食性化学品	分類対象外																																
健康に対する有害性：	<table border="0"> <tr><td>急性毒性（経口）</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>急性毒性（経皮）</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>急性毒性（吸入：気体）</td><td>分類対象外</td></tr> <tr><td>急性毒性（吸入：蒸気）</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>急性毒性（吸入：粉じん及びミスト）</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>皮膚腐食性・刺激性</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>眼に対する重篤な損傷・眼刺激性</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>呼吸器感受性</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>皮膚感受性</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>生殖細胞変異原性</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>発がん性</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>生殖毒性</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>誤えん有害性</td><td>分類できない</td></tr> </table>	急性毒性（経口）	分類できない	急性毒性（経皮）	分類できない	急性毒性（吸入：気体）	分類対象外	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない	急性毒性（吸入：粉じん及びミスト）	分類できない	皮膚腐食性・刺激性	分類できない	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない	呼吸器感受性	分類できない	皮膚感受性	分類できない	生殖細胞変異原性	分類できない	発がん性	分類できない	生殖毒性	分類できない	特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	分類できない	特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	分類できない	誤えん有害性	分類できない		
急性毒性（経口）	分類できない																																
急性毒性（経皮）	分類できない																																
急性毒性（吸入：気体）	分類対象外																																
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない																																
急性毒性（吸入：粉じん及びミスト）	分類できない																																
皮膚腐食性・刺激性	分類できない																																
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない																																
呼吸器感受性	分類できない																																
皮膚感受性	分類できない																																
生殖細胞変異原性	分類できない																																
発がん性	分類できない																																
生殖毒性	分類できない																																
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	分類できない																																
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	分類できない																																
誤えん有害性	分類できない																																
環境に対する有害性：	<table border="0"> <tr><td>水生環境有害性 短期（急性）</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>水生環境有害性 長期（慢性）</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>オゾン層への有害性</td><td>分類できない</td></tr> </table>	水生環境有害性 短期（急性）	分類できない	水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない	オゾン層への有害性	分類できない																										
水生環境有害性 短期（急性）	分類できない																																
水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない																																
オゾン層への有害性	分類できない																																
注意喚起語：	警告																																
危険有害性情報：	<p>眼刺激</p> <p>呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>長期にわたる又は反復曝露による呼吸器系の障害のおそれ</p> <p>粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。</p> <p>曝露または曝露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けること。</p> <p>廃棄物は、許可を受けた専門業者に委託して処理する。</p> <p>関係法令、地方条例の定めるところに従う。</p>																																
注意書き：安全対策 応急措置 廃棄 その他																																	
4.応急措置																																	
眼に入った場合： 皮膚に付着した場合： 飲み込んだ場合：	<p>直ちに取り除き、清浄水で洗い医師の診断を受ける。</p> <p>キシレン等で取り除き、石鹸水で十分に洗い流す。</p> <p>直ちに吐き出させ医師の診断を受ける。</p>																																
5.火災時の措置																																	
消化剤： 消化方法：	<p>水、粉末、泡、砂</p> <p>大量の水あるいはABC粉末消火器等で消火する。</p>																																
6.漏出時の措置	漏出ししない。																																
7.取り扱い及び保管上の注意																																	
取り扱い： 保管：	<p>粘着性があるので粘着面には、触れないよう注意する。</p> <p>直射日光及び高温所を避け、冷暗所に保管する。</p> <p>水漏れ、多湿、埃に注意。</p>																																

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：	特になし。	
管理濃度：	知見なし。	
許容濃度：	日本産業衛生学会	設定なし。
	ACGIH	設定なし。

9. 物理的及び化学的性質

外観等：	黒色、固体、不快臭なし。
比重：	約1.30
引火点：	およそ300°C
発火点：	およそ300°C
溶解性：	水、アルコールに不溶。トルエン、オイル等に溶解する。

10. 安定性及び反応性

安定性：	常温屋内保管において極めて安定である。
可燃性：	有り。
反応性：	自己反応性なし。爆発性なし。

11. 有害性情報

刺激性：	知見なし（皮膚、眼）
皮膚腐食性：	知見なし。
その他：	混合材料として、毒劇物は使用していない。

12. 環境影響情報

生態毒性：	データなし。
-------	--------

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として、資格のある業者に依頼する。

14. 輸送上の注意

輸送の際は、荷崩れのないよう処置を講ずる。
水濡れ、落下、破損に注意する。

15. 適用法令

- 第57条第2項 名称等を通知すべき有害物（カーボンブラック）
- 第57条第2項 名称等を通知すべき有害物（2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール）

16. その他の情報

記載内容について、全ての資料について調査したわけではない為漏れている情報があるかも知れません。又、記載したデータ及び評価については保証をなすものではなくご利用の際には、十分検討される事をお勧めします。